

人口と世帯	人口	33,899人 (20人減)
	男	17,328人 (3人減)
	女	16,571人 (17人減)
	世帯	13,073 (45世帯増)
4月1日現在	外国人登録数	701人
()は前月比		



がんばれ！ 1年生

新1年生がデビューして早1ヵ月。お友達は出来たかな。学校には慣れたかな。まだまだ心配な登下校。地域の皆様、黄色い帽子を見掛けたら、交通安全に、防犯に、地域ぐるみで温かく見守ってください。

おもな内容

瑞穂町第3次行政改革大綱実施細目策定	2
介護保険 地域包括支援センター設置	3
みずほ青少年小笠原探検隊 募集	3
みずほ伝言板	ひと紹介、航空機騒音測定結果 町営住宅・都営住宅入居者募集 ほか
福祉	心身障がい者(児)巡回相談、介護保険料改定 児童手当の対象年齢・所得制限が拡充 ほか
インフォメーション	国民健康保険 出産育児一時金が増額 ふれあいまつり ほか
教育委員会からのお知らせ	狭山丘陵ウォーキング ほか

瑞穂町第3次行政改革大綱

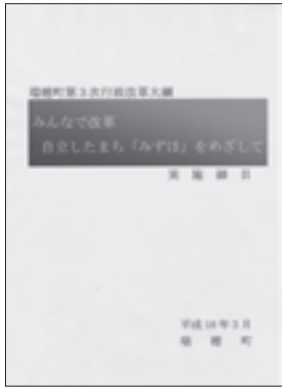
実施細目を策定

昨年10月に策定しました「瑞穂町第3次行政改革大綱」を実現するための、具体的な取り組みを示した「実施細目」を策定しました。

問合せ 企画財政課 ☎557-7468

第3次大綱では、サブタイトル『みんなで改革 自立したまち「みずほ」をめざして』のとおり、住民と行政の協働により、最も身近な行政を構築し、自立都市を形成することを目的としています。

「住民とともに進めるまちづくり」「行政評価システムの推進と機能的・効率的な組織づくり」「行政財政基盤の強化と時代変化に対応する行政運営」「行政改革の継続性の確保」という4つの基本理念の実現に向け、行政改革の実効性を確保し、また改革効果を住民の皆さんが実感できるものとなるように、全113項目からなる実施細目を推進していきます。



また、平成14年6月に策定した第2次大綱実施細目Ⅲに基づき、行政改革に取り組んできました。その中で、全68項目中、一定の成果を得た項目が52項目(76・5%)、取り組み中であるか、取り組みが不十分な項目が10項目(14・7%)あり、取り組みがほとんど進んでいない項目が6項目(8・8%)ありました。

達成できなかった6項目だけでなく、達成した項目についても、内容を再構築するなどして、この実施細目に引き継ぎ、さらなる行政改革の推進を図ります。

実施期間 平成18年度～22年度

この5カ年を実施期間とし、中間年である平成20年度に見直しを図ります。なお、実施期間中における社会経済情勢の変化等については、必要に応じて実施細目に反映させます。

実施細目の全文は、ホームページおよび情報公開コーナーでご覧いただけます。

平成17年度の行政改革の成果

平成17年度の行政改革の成果については、決算額が確定していないため見込みの数値ですが、約500万円の財源確保、約2500万円の歳出削減が得られました。サービス向上に約1600万円の経費を要したため、総額約1400万円の節減効果がありました。

主な取り組み内容

◆町発行物への広告掲載

「暮らしの便利帳」への有料広告掲載により、63万円の財源を確保し、便利帳作成費用の負担を軽減しました。

◆指定管理者制度の導入

箱根ヶ崎駅東西自由通路と駅自転車駐車場、高齢者福祉センター「寿楽」、シルバークラークプラザで指定管理者による運営を開始し、サービスの向上と約800万円の経費を削減することができました。

◆検診方法の見直し

子宮がん検診の受診を2年に1度の受診とし、委託料を約220万円削減することができました。また、これにより、受診対象者を従来の「30歳以上」から「20歳以上」へ拡大することができました。

◆瑞穂ハローワーク求人情報コーナーの設置

庁舎別棟を改修し、ハローワーク（公共職業安定所）を受け入れ、住民の雇用の確保を図りました。また、併せて消費者相談窓口を開設し、相談機能を強化しました。改修に要した経費は約1300万円です。



介護保険

地域包括支援センターを設置

高齢者の方が、住み慣れた地域での生活を継続できるよう支えていくための拠点として、4月から高齢者福祉課内に介護支援係が新設され、その中に「地域包括支援センター」が設置されました。

保健師・社会福祉士・主任ケアマネージャーが中心となって、高齢者や介護をしているご家族などへの総合的な支援を行っていきます。

高齢者・
家族など



相談



支援

地域包括支援センター

行う事業	内 容
介護予防 ケアマネジメント	生活機能の低下している高齢者や要支援1・2の高齢者を対象として、介護予防ケアプランを作成します。
総合相談・支援	地域の高齢者や家族からの相談に基づき、介護保険サービスをはじめ、さまざまな制度や地域資源を活用した総合的な支援を行います。
権利擁護、 虐待早期発見・防止	高齢者が尊厳ある生活を送ることができるよう、「権利擁護」および「虐待防止事業」の拠点として、成年後見制度の活用や虐待の早期発見・防止を進めていきます。
地域のケアマネジャー などの支援	困難事例に関するケアマネジャーへの指導・助言やネットワークづくりなどを行います。

◆要支援1・2と認定された方の今後のケアプラン（介護予防サービス計画）

- ▶更新申請により要支援1・2と認定された方…これまでの担当ケアマネージャーが調整をします。
- ▶新規申請にて要支援1・2と認定された方…地域包括支援センターへ申し込みをしていただき、契約後、地域包括支援センターがケアプランを作成します。

問合せ 高齢者福祉課 ☎557-0609

募集

東洋のガラパゴス 小笠原へ出発！

みずほ青少年小笠原探検隊

青い空と海、美しい自然と珍しい動植物が息づく小笠原村での体験学習を計画しています。
参加して交流の輪を広げるとともに、新しい自分を発見してみませんか。
皆さんのご応募をお待ちしています。



多摩・島しょ子ども体験塾助成事業

期 間 7月25日(火)～30日(日) (5泊6日)
行 き 先 小笠原村
募 集 人 員 20名

費 用 1万5000円程度(食事代・保険代・交通費の一部)

応募資格 町内在住・在学の小学6年生から高校3年生

応募方法 参加申込書と作文(1000字程度)を社会教育課(スカイホール2階)へ提出してください。

※参加申込書は社会教育課で配付します。

作文のテーマ

「小笠原であなたが何を探検し、学びたいか。また、小笠原で体験したことを地域の青少年活動の中でどのように生かしていくか。」です。

応募期限 5月22日(月)〈必着〉

選考方法 書類選考と面接によりします。

★派遣期間の前後に研修会を開催します。

詳しくは社会教育課にある募集要領をご覧ください

問合せ 社会教育課 ☎557-6695

ひと紹介

教育長に

岩本 隆氏

4月14日に川島一郎氏が、任期満了により退任されました。

その後任として岩本 隆氏(55歳)を町議会3月定例会で教育委員会委員として任命することに同意されました。

その後、4月17日に行われた教育委員会臨時会で教育長として任命されました。

任期は平成22年4月14日までです。

【主な経歴】

昭和49年3月 日本大学文理学部卒業、同年4月瑞穂町役場へ奉職、平成14年4月都市計画課主幹、平成15年10月都市計画課長を歴任。



新しい校長・

副校長先生

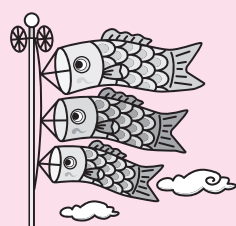
(敬称略)



五小 校長
岩田 恵美子



五小 副校長
篠山 耕一



交通安全のために

交通安全推進協議会役員

<任期 4月1日～平成20年3月31日>

(敬称略)

役 職	氏 名
会 長	鳥海 周一
副 会 長	中島 孝行
副 会 長	小山 幸久
副 会 長	鳥海 郷子
第1支部 支部長	山崎 啓一
副支部長	和智 武
第2支部 支部長	伊藤 廣行
副支部長	中沢 保巳
第3支部 支部長	吉岡 起久雄
副支部長	中川 順夫
第4支部 支部長	池和田 政一
副支部長	小峰 安房
第5支部 支部長	大野 順司
副支部長	熊澤 慶順
第6支部 支部長	鈴木 正則
副支部長	佐々木 良雄
女性部 部長	岩田 幸子
副部長	栗原 節子

親の夢 子の夢のばす この一票

明るい選挙推進委員

<任期 4月1日～平成20年3月31日>

(敬称略)

投票区	氏 名	投票区	氏 名
第1投票区	尾作 晴夫 指田 葉子 鳥海 道子	第6投票区	渡邊 光江 丑沢 和子 入月 満雄
第2投票区	川原田 武夫 小林 榮子 吉岡 千親	第7投票区	田中 好江 水島 静江 後藤 よしみ
第3投票区	小 山 一 郎 高水 悠紀子 小川 洋子	第8投票区	社領 潔 滝島 昇 八木 栄一
第4投票区	佐々木 圭乃 小野 豊秋 青木 美佐子	第9投票区	関谷 喜久子 池谷 博 小平 典子
第5投票区	栗原 進 倉上 元余 西村 百合子		



瑞穂の文化財を守ります

文化財保護審議会委員

(五十音順・敬称略)

氏 名	氏 名
神山 義三	久保田 吉範
清水 茂久	滝澤 福一
田中 章男	福安 與志男
町田 富江	村山 美春
山下 敦子	吉岡 正勝

町の貴重な文化財を後世に引き継ぐために調査・研究をしています。

また、文化財の保護について、啓発活動や普及活動をしています。

体育指導委員、青少年委員
文化財保護審議会委員の任期は、4月1日から平成20年3月31日です。

子ども・青年のために

青少年委員

(敬称略)

担当地区	氏 名
殿ヶ谷地区	中野 裕司
石畑地区	臼井 弘美
	鈴木 育雄
箱根ヶ崎地区	天野 信幸
	片江 友代
長岡地区	長澤 昌司
	近藤 ミネ子
元狭山地区	高島 勝
	類家 京子
武蔵野地区	畠山 弘
	津川 克仁

青少年に遊びの楽しさや創造の喜びを体験する場を提供し、青少年の健全育成や子ども会などの青少年団体の活動に関する支援などを行っています。

スポーツ向上のために

体育指導委員

(敬称略)

担当地区	氏 名
殿ヶ谷地区	土橋 賢一
	石塚 正治
石畑地区	牧野 壽義
	村野 茂
	榎本 恵子
箱根ヶ崎地区	吉澤 昇
	福井 いくみ
長岡地区	小野 佳信
	富澤 理恵
元狭山地区	尾作 泰子
	竹嶋 一茂
	森田 勝敏
武蔵野地区	吉田 信幸
	宮崎 京子

町民のスポーツ向上のため、スポーツ実技の指導やスポーツ団体の育成、町などが行うスポーツ事業に協力しています。

増えています！女性委員の登用

町では、各種委員会や審議会における男女の参画比率がこれまでより、委員会等への女性委員の登用を呼び掛けています。

平成17年度末に実施した、瑞穂町男女共同参画社会推進行動計画（第3次行動計画）の進捗よく状況の調査結果を、瑞穂町男女共同参画社会推進委員会へ報告しました。

その結果の中で、行政改革推進委員会や青少年委員会など合計27の委員会を集計したところ、総人数411人、その内、男性260人、女性151人で、女性が占める割合は、36.74%となりました。

なお、第3次行動計画での目標は、女性委員の比率を30%以上としている中で、今回、女性委員の比率が30%を超える委員会等が15ありました。

ー瑞穂町は男女共同参画社会の推進に取り組んでいますー

問合せ 企画財政課 ☎ 557-7469

地域密着の総合健康づくりのために

健康づくり推進委員

<任期 4月1日～平成20年3月31日>

(敬称略)

地 区	氏 名	地 区	氏 名
殿ヶ谷	石川 公子	元狭山	森田 美代子
	中田 利子		根本 裕子
石畑	村田 勇		奥田 立身
	清水 悦子	武蔵野	今保 祐子
箱根ヶ崎	根岸 さち子		萩原 和代
	村山 文枝		山内 良子
	本多 いし子		
長岡	中野 千代子		
	清水 育代		

活動紹介

- ・健康づくり推進のための地域組織づくり
- ・健康づくり対策についての検討
- ・地域住民のニーズに合った健康スポーツ等の普及
- ・成人病予防講習会などの開催

町営住宅・都営住宅

入居者募集

募集内容

◎町営住宅

空き家住宅（ファミリー向け）…3戸

◎都営住宅

一般募集住宅（世帯向け）、若年ファミリー・多子世帯向け定期使用住宅、若年ファミリー向け住宅

※詳しくは、募集案内でご確認ください。

募集案内の配布

期 間 5月8日(月)～17日(水)

場 所

▶管財課

午前8時30分～午後5時

(土・日曜日は除きます)

▶武蔵野コミュニティセンター

午前9時～午後9時（10日(水)は除きます）

問合せ 管財課 ☎557—7486

平成18年1月から3月の

航空機騒音測定結果

(町の測定結果)

町のホームページには
詳細なデータを掲載して
います。

設置場所 箱根ヶ崎駅西地区（民家）

月	回数	日平均	ヘリコプター回数(割合)	最高	欠測等
1月	867回	28.0回	129回(14.9%)	109.5dB	無
2月	756回	27.0回	44回(5.8%)	111.4dB	無
3月	992回	32.0回	39回(3.9%)	112.6dB	無

設置場所 殿ヶ谷821—13（消防団第四分団詰所）

月	回数	日平均	ヘリコプター回数(割合)	最高	欠測等
1月	196回	6.3回	107回(54.6%)	94.2dB	無
2月	204回	7.3回	68回(33.3%)	92.5dB	無
3月	231回	7.5回	92回(39.8%)	90.0dB	無

【測定条件】 騒音レベル70dB以上の騒音を測定

問合せ 秘書広報課 ☎557—7476

国保加入者の皆様へ

「国保温泉センター」の
ご利用を

国民健康保険加入者を対象に、利用料の一部を次のとおり助成します。利用券をご希望の方は、住民課国保年金係の窓口までお越しください。 ☎557—7578



利用期間 4月1日～平成19年3月31日

月曜定休日（祝日の場合は翌日）

①檜原温泉センター『数馬の湯』

(泉質：アルカリ性単純温泉) ☎598—6789

【利用時間】 4月～11月 午前10時～午後10時

12月～3月 午前10時～午後7時

【割引利用料金】 3時間

○大人 800円 → 400円 ○小学生 400円 → 200円

②奥多摩温泉『もえぎの湯』

(泉質：フッ素) ☎0428 (82) 7770

【利用時間】 4月～11月・3月 午前9時30分～午後9時30分

12月～2月 午前9時30分～午後7時

【割引利用料金】 2時間

○大人 700円 → 400円 ○小学生 400円 → 200円

フレッシュランド西多摩から

お風呂がセットの
体操教室

6月の予定（時間は午後1時30分から2時30分です）

開催日	教室の内容	定員・申込み
6・20日(火)	肩こり腰痛体操	○各日とも 先着40名 ○予約・受付は 開催日の10日 前からです。
1・15・29日(木)	健康体操	
13・27日(火)	かんたんエアロビクス	
8・22日(木)	ヨガ	

※お子様の同伴はご遠慮ください。

料 金(対象年齢 16歳以上)

体操教室 入浴3時間セット

瑞穂町・青梅市・福生市・羽村市にお住まいの方	800円
上記以外にお住まいの方	1,100円



予約・問合せ

フレッシュランド西多摩 ☎570—2626

ホームページアドレス <http://www.nishiei.or.jp>